



TOYOAKE

とよあけ

議会報告会

市議会だより
No.255



特集 議会報告会

令和5年10月緊急議会、12月定例会議会

2024年
2月号

特集

第1部 各常任委員会の報告会



鵜飼議長より報告会にご参加いただいた皆様への感謝の言葉と挨拶



総務委員会の報告内容

- ①南部公民館の市役所出張所の廃止
コンビニでマイナンバーカードを使用して証明書が交付できるようになること及び南部公民館の図書スペースの拡充することを理由に廃止。
- ②第6次豊明市総合計画策定支援業務委託事業
第5次総合計画で気づいた問題点や市民の皆様の見解等を第6次総合計画につなげるためのデータ収集業務等を業務委託。
- ③公共施設包括管理業務委託事業
小中学校及び保育園の公共施設19カ所の保守点検や修繕を一括で執り行う作業を業務委託。



健康福祉委員会の報告内容

- ①帯状疱疹(たいじょうほうしん)ワクチン予防接種の助成
市内在住の50歳以上が対象。ワクチンは2種類。
1)4千円補助の生ワクチン(1回接種)の効果は約5年
2)1万円×2回接種補助の不活化ワクチンの効果は約10年
費用は各病院で異なる。
- ②子ども医療費助成の対象拡大
0~18歳(18歳年度末)までの子どもにかかる医療費について、これまでの「入院費」に加え、令和6年4月1日からは「通院費」も無償となる。対象者は新たに約1,900人増え、市の負担額は5千万円以上を見込んでいます。

議会報告会 2023

11月25日(土)豊明市商工会館にて豊明市議会報告会2023を開催しました。
市民の皆様にご参加いただき、議会へのご意見など伺いました。



建設文教委員会の報告内容

- ①市内3公園の新設及び整備事業等
1)境川河川敷広場整備:伐竹工事・土舗装整備で治水対策する。
2)大蔵池公園園路修繕:北・東側それぞれ約80メートル、幅約3メートルにカラー舗装。
3)仮称館西公園:栄町武待地内に新設
- ②南部公民館「会議室A」廃止(条例改正)
会議室の利用率が低いいため廃止し、コンセントを設置し、学習スペースを広くすることで、図書室の拡充を図る。
- ③勅使会館の宿泊利用廃止(条例改正)
利用状況、維持管理費等を検証し、施設利用は宿泊利用を廃止し、時間貸しのみとする。



健康福祉委員会 意見交換会 主な意見



- ・新型コロナウイルスワクチン予防接種について。市のホームページは、第2波の時に掲載した、医師による助言がそのままになっている。常に最新のものに更新してほしい。
- ・95歳になっても健康で医療費を使わない人がある。85歳とか90歳になっても医療費を使わない人に対して、市から何か励みになるようなご褒美を考えてはどうか。
- ・日中に開催の「まちかど運動教室」。夜間もあるとより広い年代層も参加できると思う。

建設文教委員会 意見交換会 主な意見



- ・地元応援割引券の参加率が悪いと思う。理由として取扱店舗から換金に手間と日数がかかり過ぎるとの意見も聞いている。改良できないのか。
- ・令和4年度から公園指定管理者制度を導入したが、市民から不満の声をよく聞く。地域と指定管理者との話し合いの場は持てないのか。指定管理に移行する前はスケジュール等のお知らせがあった。年度の初めに年間スケジュールを各区に配布を要望する。
- ・新給食センター建設の用地、コスト面、適正か。配送時間や1カ所が使用できなくなった場合を考慮し、2カ所目の建設をよく検討してほしい。将来にわたって重大な問題ととらえているか。

アンケート結果 参加34名

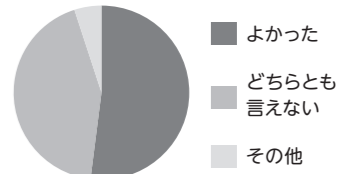


主な感想、ご提案など

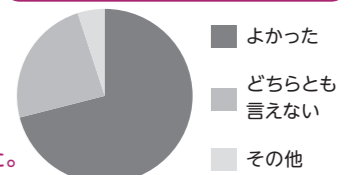
- ・市をよくするという熱意は感じられない。
- ・いろいろな意見が聞け、意見も聞いてもらえた。
- ・ワクチンについての説明を病院に丸投げしている。
- ・予防接種は個人の判断で受け、費用は市負担をお願いします。
- ・指定管理はよく考えてほしい。
- ・採決の結果の票数を知りたく、報告内容に数値を示して欲しい。

今回も多くの市民の方にお越しいただき、たくさんのご意見等をお聞きすることができました。今後の市政に反映できるように努めたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

第1部 各常任委員会の報告



第2部 意見交換会



この度は、大変多くの市民の皆様にお越しいただきありがとうございました。

12月定例月議会議案等の審議結果

12月定例月議会は、11月27日から12月20日までの24日間にわたり開催し、議案21件、議員提出議案1件、陳情3件、選任1件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 退：退室 趣：趣旨採択

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊政会	未来クラブ	公明党	共産党	たんぽぽ	清澄	ひまわり	清風									
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	毛受明宏	鶴飼貞雄	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	いとうひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	服部龍一
監査委員の選任 (井上新氏(沓掛町)を選任、任期は4年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 (人事院勧告に伴う、市議会議員の期末手当の引き上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部改正 (人事院勧告に伴う、常勤特別職の期末手当の引き上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市職員の給与に関する条例の一部改正 (人事院勧告に伴う、市職員給与の引き上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市少人数学級編制の実施に係る任期付市費負担教員の任用等に関する条例の一部改正 (愛知県人事委員会勧告に伴う、市費負担教員給与の引き上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第8号) (新入学祝金等約3,500万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市老人福祉センター及び陶芸会館の指定管理者の指定 (シンコースポーツ中部株式会社を指定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定 (シンコースポーツ中部株式会社を指定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市農業政策計画検討委員会設置条例の制定 (農業政策の計画の策定に関する検討委員会を設置)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市下水道事業経営検討委員会設置条例の制定 (下水道事業の経営に関する検討委員会を設置)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正 (新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市国民健康保険税条例の一部改正 (産前産後期間の保険税軽減措置を規定)	可決	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市立保育所設置条例の一部改正 (令和5年度末に市立内山保育園を廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(内山保育園) (民営化に合わせて当該建物を移管先法人に無償譲渡)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市空家等対策協議会設置条例の一部改正 (根拠法の改正に伴う、条ずれの整理)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第9号) (新給食センター用地購入費等約8億4,700万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第2号) (国費及び県費の精算に伴う返還金等約3,700万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (後期高齢者健診委託料約100万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊政会	未来クラブ	公明党	共産党	たんぽぽ	清澄	ひまわり	清風									
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	毛受明宏	鶴飼貞雄	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	いとうひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	服部龍一
令和5年度豊明市下水道事業会計補正予算(第2号) (職員配置変更による人件費約280万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更(外壁等改修工事) (校舎外壁等改修工事費 変更後契約額 1億6,785万円)	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第10号) (非課税世帯等臨時特別給付金等約5億2,300万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分) (ごみ収集車による物損事故 過失割合:市100%)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				

■ 議員提出議案

豊明市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 (人事院勧告に伴う、パートタイム会計年度任用職員給与の引き上げ)	否決	×	×	×	×	議長	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×
---	----	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

■ 陳情

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	議長	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣
「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	議長	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	議長	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・委員会で趣旨採択と決した陳情は、本会議で趣旨採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
・委員会で不採択と決した陳情は、本会議で採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
・趣旨採択とは、採択に至らないものの趣旨には賛同できることです。

■ その他

議会運営委員会の補欠委員の選任 (岡島ゆみこ議員を選任)	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員派遣の件 (豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会への議員派遣)	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

10月緊急議会議案等の審議結果

10月緊急議会は、10月23日に開催し、議案1件を審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊政会	未来クラブ	公明党	共産党	たんぽぽ	清澄	ひまわり	清風									
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	服部龍一	毛受明宏	鶴飼貞雄	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	いとうひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第7号) (測量等業務委託料等約270万円の追加補正)	可決	○	○	○	欠	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○



何がどのように決まったのか



総務委員会

令和5年度豊明市一般会計補正予算(第9号)

①議案が提出された背景

令和7年度に入学見込みの、体に障がいのある児童生徒が学校生活を安全に送るため、小中学校のエレベーターを人荷共用に更新する費用や、共生交流プラザの屋内運動場の利用環境向上及び避難所機能向上のための空調設備を設置する工事、豊明中学校の特別教室棟の屋上防水改修等、公共施設管理事業費を約1億2千万円増額する。また、それらの費用が地方債に追加されること、増額変更されること等について審査した。

②主な答弁

- 小中学校エレベーターは給食の配膳に影響がない令和7年の夏休みに施工し、2学期から使用予定。
- 共生交流プラザ室内運動場の空調設備設置は、稼働率が63%と高いこと、災害時に小中学校などの避難所を閉じた後も、最後まで避難所として運用するため。
- 沓掛小学校の職員用トイレの改修費を計上しているのは、ほかの学校より女子便器数が少なく、放課中などに先生や講師の方が不便なため。

③議案に対する主な意見

×の意見

公共施設管理事業は特に緊急性がなく、防水工事は事後保全になっていて長寿命計画ができていない。自然エネルギーを活用することの比較検討がほとんどされずに、業務用のエアコンを設置しているので反対。

○の意見

栄中学校のエレベーターの更新等は肢体不自由な児童生徒の教育の機会均等の面から必要なこと。共生交流プラザの空調は耐震工事により断熱はよくないが、避難所として利用するに当たっての配慮だと理解する。賛成。



人荷共用エレベーター



令和5年度一般会計補正予算第9号は賛成多数により可決すべきものと決した。児童生徒の学校生活に配慮して安全に工事を進めてほしい。

健康福祉委員会

豊明市立保育所設置条例の一部改正 財産の無償譲渡(内山保育園)

①議案が提出された背景

令和5年度末に豊明市立内山保育園を廃止する。民営化後、引き続き安定的な保育事業の運営を行っていただくため、既存の園舎(鉄筋コンクリート造2階建・延床面積1,016㎡)と倉庫(コンクリートブロック造1階建・同16.95㎡)を、移管先の法人である、株式会社アイگران(広島県)に無償譲渡する。

②主な答弁

- 移管後の改修工事は基本的に事業者が行うが、費用は国が3分の2、市は12分の1の補助率で負担。
- 園舎と倉庫の耐震工事は完了している。
- 資産価値の算定について、不動産鑑定士による鑑定はしていない。
- 民営化後の園は、福祉避難所としての機能は失う。
- 今いる保育士は公立保育園に異動していただく。
- 入園者と保護者への説明は各1回ずつ実施した。

③議案に対する主な意見

×の意見

耐用年数は30年残っており耐震工事も済んでいる。固定資産税評価額で5,300万円ほどの価値がある建物を、民間事業者が無償で譲渡してしまうことは、市民に納得、理解してもらえない、反対。

○の意見

園舎の外壁や配管などは経年劣化で恐らく損傷がひどく、億単位の改修費用が必要になる。国の補助があるということで市の負担は軽減される。他市町で起こった不適切保育等の問題には気をつけていただくことを要望し賛成。



賛成多数により、両議案とも原案のとおり可決されました。この条例改正は令和6年4月1日から施行され、公立保育園は7園となります。

建設文教委員会

豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定

①議案が提出された背景

平成31年度から指定管理制度を導入してきた福祉体育館、体育施設及び文化広場は令和6年3月末に5年間の契約期間終了のため、令和5年10月に指定管理者審査委員会が開催され、シンコースポーツ中部株式会社が高く評価され、引き続き選定されました。指定の期間は令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間となります。

②主な答弁

- 機器の入替え、ICTに対応したサービスの提供、高齢者以外の人への利用促進、フレイル予防、文化広場のデイキャンプ場でのケータリングサービスの紹介など、利用促進を図る新しい提案があった。
- シンコースポーツ中部株式会社の経営状況を税理士に確認したが特に問題はないと把握している。

③議案に対する主な意見

×の意見

市の重要なスポーツ拠点としての活用、PRはできているのか効果検証すべき、反対。

○の意見

新しい事業の発想を引き出して、利用者の声もしっかり拾っていただきたい、賛成。
トレーニング機器、ICTの導入促進、ケータリングの提案、利用者がより使いやすく進めてほしい、利用料金も考慮してほしい、賛成。



賛成多数により、原案のとおり可決されました。幅広い年代の方々に、よりご利用いただきやすくなります。

一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について12名の議員が質問に立ちました。
その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。
詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。

ふじえ 真理子 議員

増え続ける学校給食残飯の現状とその対策は




質問の趣旨
過去4年間で、児童生徒数は約150人減っているが、給食の残飯（飲み残り牛乳含む）量とその収集運搬処理コスト（年間581万円）は右肩上がりになっている。市民には家庭系ごみ減量を求める一方で、給食の食べ残しに対する市の取り組みがあまり見えてこない。原因と分析、残飯を減らす対策について質問・提案をした。

答弁
完食を強制しない指導方針の変化が背景にある。作る量を減らす調整は、本来摂取すべき栄養を全児童生徒に与えることができない状態を発生させてしまう。残量を減らす決め手はない。今後も食育指導の徹底、行事給食などメニューの充実で楽しい給食を提供していきたい。中央調理場に生ごみ処理機を入れる予定はない。

コメント
学校では年間で残飯52トン、牛乳ドラム缶70缶分を廃棄。毎日大量に残る給食に心痛めている先生も。現場の声を真摯に受け止めて。学校運営協議会に子ども参加で食品ロスを話し合う場を設けては。循環型社会に向け、生ごみ処理機導入を▼その他【樹木管理指針】【ヒートショック対策工事補助】等を質問した。

こんどう のぶお 議員

昨今、深刻化する香害の解消について




質問の趣旨
香害は様々なところで問題視されつつある課題です。香りつき製品の臭いによって体調を崩す人、化学物質過敏症を発症する人が2010年前後から増え続けています。原因は製品から揮発する香料や添加剤などが空気汚染を起こし香害を生んでいます。香害についての市の認識と解消する取り組みについて質問をしました。

答弁
この問題が広く社会的に認知されている段階という認識です。職員が働きやすい職場にしていく。一方で、様々な制度を使って今、子ども真ん中の働き方改革ということを進めていきます。そういったところに軸足を置いて、今の香害の件もしっかりやっていきたいと思います。

コメント
香害を解決する方法としては単なる啓発ポスターだけでなく、各部署でいろいろな問題点解決法を駆使することが必要である。それを行うことによってコミュニケーションのある職場となる。「心理的安全性」を創り出すことが必要であります。また、子どもの権利を守るための取り組みについての質問もしました。

青木 けんじ 議員

市内の公共交通について




質問の趣旨
阿野地区、大脇地区で開催された、地域の公共交通を考える会の開催結果はどうだったか。ひまわりバスの路線から外れている地域において、ひまわりバス路線の見直しはあるのか。公共性の高い場所へのチョイソコの停留所増設などの考えはないか。地域の声に対する公共交通の方向性はどうか。

答弁
阿野地区ではチョイソコのニーズが高く、大脇地区ではひまわりバスやタクシーの意見が多く出た。ひまわりバスの路線等の変更には地域公共交通会議や運輸局の手続等、ハードルが高い部分がある。交通不便地域では集会所などにチョイソコの停留所が設置できる。その地域に合った移動手段を検討していく。

コメント
公共交通の運行がない地域において、お子さんの小さい方や足が不自由な方、ご高齢の方で免許証を返納したりして移動手段がなくなったりした方などが、快適に移動することができるように、地域の特性、要望に合わせて、継続して最善の取り組みをしていただきたい。

岡島 ゆみこ 議員

おくやみ窓口の進捗について




質問の趣旨
ご家族がお亡くなりになったときの手続について市役所からの情報やアドバイスが不足していると感じます。そのためハンドブックの作成で情報の充実を図ってもらい、分かりやすい手続にするため質問しました。
①「おくやみ窓口」設置の進捗状況
②他の自治体のような「おくやみハンドブック」の作成と手続方法

答弁
「おくやみ窓口」の設置ではなく、電話での予約制を導入します。ご遺族が手続内容を事前に把握し、当日必要な通帳、印鑑等の準備ができます。結果として、窓口の時間を短縮し満足度を高めたいと思います。また、ハンドブックは、現在、作成に取りかかっており、予約制の導入とともに令和6年4月からお渡しできる予定です。

コメント
慣れない手続ばかりで戸惑うことが多くあると思います。ハンドブックがあることにより、書類の記入方法の案内・情報・アドバイスなどが事前に入手できます。予約後、来庁することでスムーズに手続ができ、負担軽減につながることを期待しています。

浅井 たかお 議員

図書館サービスの維持、充実を求める




質問の趣旨
図書館は、市民の生涯学習の拠点であり、基幹的施設といわれる。市民全体に対して利便性の維持、充実が欠かせない。①図書館の命といわれる図書資料の収集等は十分にできているか②図書館のサービス網は、子どもや高齢者に配慮されているか③図書館の工事期間中、2カ月以上の全館休館は本当に必要なのか

答弁
①令和5年度図書購入費は約1,700万円、蔵書は令和4年度末で26万7,396冊②書棚にキャラクター配置、お話の部屋設置。高齢者には大活字本と老眼鏡貸出し③便器の洋式化、乾式化、手洗い場の自動水栓化工事。1、2階を同時工事でトイレが使用できない。駐車場も少なくなる。利用者の安全性を考え、休館とした。

コメント
豊明市にも、地域へ出向いて貸出しをする移動図書館があったが、行政改革に伴う経費削減で平成9年に廃止された。遠くまでの移動が困難な市民にも図書利用ができるように、移動図書館の復活を考えてほしい。ほかに、市制50年の歴史にふさわしい都市景観について、質問した。

武谷 としお 議員

医療的ケア児及びその家族に対する支援について



質問の趣旨

令和3年6月に成立した医療的ケア児及びその家族に対する法律により国や地方公共団体は医療的ケア児及びその家族に関わる支援は「努力義務」から「責務」となり、保育所や学校等の設置者は、適切な支援体制の拡充が求められることになりました。そこで、医療的ケア児の家族の声を踏まえ質問しました。

答弁

多様な困難を抱える家族の支援は、重層的支援として市役所全体で対応しています。また、障がい児や医療的ケア児を総合的に支援するセンターとして、昨年度オープンしました児童発達支援センターがその機能を有しており、子育て支援課と連携して対応しています。

コメント

保育園や学校における支援体制や災害時における支援体制についても質問しました。本市においては、医療的ケア児は決して多くの人数ではありませんが、その家族が適切な福祉サービスを受けながら日常生活が当たり前のように送れるよう支援体制をお願いしました。

中堀 りゅういち 議員

豊明市三崎商店街道路について



質問の趣旨

メガドンキユニーの西側に当たる道路で南北に商工会のアーチが建てられている区間ですが、道路が狭く危険という理由から街灯や電柱の移動をお願いした経緯がございます。交通量も多いので視覚的効果のある手法もそうですが、物理的解決のために道路整備を要望します。

答弁

電柱等を境界線まで移動させ側溝をまたぐように設置することで、歩行者等の通行幅員を確保することができます。占用物件の移設に関する費用については、占用者の負担としております。電柱等移設については、移設することにより住宅等に接近することから近隣住民の同意も必要となるため慎重に検討して参ります。

コメント

交通量、道幅から危険区域であることは認識していただいております。解決するためには、多くの問題を一つ一つ丁寧に対応していく必要があります。時間もかかる案件なので、当局でできることから着手していただくよう要望し、検討していただけるとのこと。今後も動向を注視して参ります。

林 ゆきひろ 議員

公園は適切に維持管理されているのか



質問の趣旨

都市公園と市営墓地の維持管理は令和4年度から指定管理者制度が導入され、今年度末で2年が経過する。草刈り、除草、剪定で様々な苦情を聞くが、今後はどのように維持管理していくのか。指定管理者を審査する委員会の評価や委員構成、事業遂行にかかわる情報公開の状況も含め、改善を求めて質問した。

答弁

審査会では「清掃、除草、剪定等は適切に行われているか」の評価は現場を確認した上で、「A」評価とした。審査委員は6名中4名が市の職員。令和4年度の利用者満足度調査の結果は法人の判断により非公開となった。今後は、指定管理者と協議しながら仕様を改善していくことも課題と認識している。

コメント

指定管理により、市民の大切な財産である情報が非公開になってしまうのは指定管理者制度のデメリットと再認識した。現在のような整備状況を市が望んでいないのなら、仕様書や発注方法を改善して、公園の適切な維持管理ができるよう考えてほしい。その他、不適切保育の防止策について質問しました。

三浦 桂司 議員

豊明市各団体への支援や課題について(子ども会から老人クラブまで)



質問の趣旨

豊明市の行政運営は、各区・各町内会やボランティア団体の人の力が不可欠です。しかし、各団体とも参加者の固定化や、減少に歯止めがかからずに苦慮しながら運営しています。現状のままでは解散に陥りそうな団体も出てきており、市としての課題や何らかの支援や対策の必要性について質問しました。

答弁

子ども会には、豊子連を通じ補助金を交付。消防団には、市からの交付金と管轄区から助成金。老人クラブには、ちゃっとなど参加できる活動の案内文書を送付予定。民生委員は、就任時に研修会等実施。防犯パトロール隊には、資機材の提供や青色パトロールカーの貸出しなどを行っている。

コメント

そのほかに、高齢者夫婦、お一人様の相談について質問しました。配偶者に先立たれたり、未婚のまま高齢になったり、身元保証人の確保が困難な人がいます。弁護士や行政書士や司法書士による身元保証サービス「おひとり様不安解消セミナー」の開催を求めたところ、検討したいとの回答がありました。

清水 義昭 議員

自主防災組織の活動支援について



質問の趣旨

有事の際、市や消防等、公的機関による「公助」は、救助や援助する側の人手等が足りなくなるとされていることから、地域やコミュニティーといった周囲の人たちが協力して助け合う「共助」が重要であると考えられる。市は地域の自主防災組織に対しどのような活動支援を行っているのかを問う。

答弁

区長、自主防災連合会理事、自主防災会等を対象に、防災リーダー研修を毎年行っているほか、防災講演会や防災講話も行っている。また、地域に貸与している防災資機材の見直しを進めていきたいと考えている。ほかに、非常電源装置付ソーラーLED街路灯の導入について、今後避難所等の管理者と協議していきたい。

コメント

町内会を脱退したり、子ども会や老人会が解散したりするなど昔と比べて地域の結びつきが薄くなってきてしまっている。災害時における共助と言う観点からも、地域のつながりを強めるような施策を期待するとともに、地域防災について行政の支援を拡充していただくことを期待したい。

郷右近 修 議員

安心して住める住宅を確保するために



質問の趣旨

今住んでいるアパートの老朽化などの理由で、高齢の方が新たに集合住宅に入居しようとした場合に、年齢が理由となって借りることが難しい場合がある。安心して生活するために不可欠なことなので、住まいの確保について質問した。

答弁

市が物件を紹介する事業はないが、愛知県が高齢者の入居を受入れる民間賃貸住宅や不動産業者を紹介している。その事業に登録された住宅の入居者に対する家賃保証や見守り等、支援をする法人の登録制度もある。そのように環境が整備されてきているので、市が入居者の保証をする制度は考えていない。

コメント

市が長期に空き室になっているUR住宅を借り上げて、市営住宅として運営する事業については、市内の物件に空きがないとURから回答されたということだった。市単独での高齢者の入居対策は難しいかもしれないが、県のおんしん賃貸支援事業は市民(高齢の方以外にも)に積極的に伝えてほしい。

堀内 ちほ 議員

女性の「生理」について ～「生理の貧困」パートⅡ～



質問の趣旨

◇以前より要望していた小中学校のトイレへの生理用品の設置配布をうれしく思う。学校での生理痛等の体調不良の生徒への配慮は。
◇以前にも要望した市役所、カラット等公共施設の窓口等でうっかり生理用品を忘れてしまった方への無料配布の再度の検討や、生理用品無償提供装置の設置の検討については。

答弁

◇授業を受けることが困難な場合は保健室での休養、早退、通院を促す。試験を保健室で行うことや早退時は再試験等と状況に応じ対応している。
◇お困りのときは、職員にお声がけいただき、申出があれば生理用品はお渡しする考え。女性がよく訪れる窓口を中心に配備したい。生理用品無償提供装置は今後の参考とする。

コメント

生理による体調不良で働けない人のための休暇を学校にも求める声がある。生理に伴う女子児童生徒の欠席に関して、特に入試に必要な内申への影響を心配して生理痛を我慢しなくて済むような配慮は必要。入試に影響がないよう内申書の欠席日数欄を削除する自治体もあるので、本市にも要望をした。

Topics

豊ヶ岡学園との親善交流会

令和5年 11/10

11月10日に市内の豊ヶ岡学園にて、入所少年と豊明市の親善交流会が行われ、市長をはじめ、議長、副議長そして新議員7名が参加しました。

豊ヶ岡学園とは少年保護団体「豊ヶ岡可塑園」として昭和12年に設立された名古屋管内で唯一の短期義務教育課程、短期社会適応過程がある少年院です。少年たちは学習指導、職業訓練のほか、様々な団体や個人の方々から陶芸、書道、絵画などの指導を受けることにより、6カ月以内の社会復帰を目指します。

交流会前半は4チームに分かれてポッチャで対戦しました。試合を重ねるたびお互いが打ち解けて、少年たちから笑みがこぼれる一幕もあり、楽しいひとときが過ごせました。

後半は意見交換会を行いました。少年たちから「なぜ議員になったのか」「選挙にはいくらお金がかかるのか」などの質問が上がりました。その中で、就きたい職業が美容師であると語った少年に、養成に係わる実務経験のある青木議員が美容師になる過程や免許取得の方法を説明するという場面がありました。夢を思い、語りながら質問をする表情ははつらつとしていました。

少年たちが、未来へ希望を抱いて羽ばたくことができる社会を構築することが我々議員の務めであると今回の交流事業で感じました。



豊明市・上松町友好自治体議員合同研修会

令和5年 10/4・5

10月4日、5日に第14回友好自治体議員合同研修会が長野県上松町にて開催されました。当市からは新議員を中心に9名の議員が参加しました。

上松町は、長野県の南西部、木曾郡のほぼ中央に立地し、東西に長い地形です。河川は幽玄な渓谷を形づくり、木曾五木の森林地帯を流れ、木曾八景のうち五景を町内で占めております。

1日目は、2年前に竣工したばかりの木曾産ヒノキの香りが漂う新庁舎で意見交換会を行いました。

上松町からは当市の災害対策への取り組み等、山間部のまちが抱える質問が多くありました。

当市からは、高齢者への見守りサポート体制や歴史あるまちの景観の保全・活用方法、若者がまちに集う取り組み等、まちの活性化についての質問をしました。

2日目は、国定公園の見学と木工体験学習です。講師は木工作家であり、地域コーディネーターでもある若手町議の説明を聞きながら、上松町の基幹産業である木材を使って名札作りを行いました。角を削り丸みをつけたプレートに最新鋭の工作機で名前を焼付けます。世界に一つの名札に参加者は満足そうな笑みを浮かべていました。

この経験を今後の議員活動や市政発展につなげることができるよう努力する所存です。



総務委員会視察報告

委員長 郷右近 修 副委員長 中堀 りゅういち
委員 岡島 ゆみこ 林 ゆきひろ 月岡 修一

令和5年 10/30・31

■栃木県宇都宮市 宇都宮市役所

「防災避難所開設状況管理システムの活用状況等」という防災事業について伺った。令和4年に起きた、台風15号の水害に対し、従来のシステムでは情報を公開するまで時間がかかり、市民が検索しにくいという課題が明らかになった。それを踏まえて新しく運用を開始したシステムは、市内に148箇所ある避難所の開設状況や混雑状況を公開し、現在地から近い避難所と移動経路を案内していた。1時間ごとに災害と避難所の状況が、リアルタイムで反映される点は優れている。しかし、避難所や地域防災拠点から災害対策本部に情報の集計と送信を市職員が手作業で行っている点は一般市には難しいといえる。

■神奈川県横浜市 横浜市役所

「地域交通サポート事業の活動状況」について伺った。持続可能な公共交通をつくることを目的に、複数の部署にまたがって運営されていた組織を再編して、デマンド型交通や自治会が運営する乗合交通の支援をしていた。横浜市が行う支援は運営に関わる調査やアンケートを通じた路線の検討などで、赤字の補填など財政面での支援はしていない（自動車保険費や車検費は横浜市が援助している）。会員から集める会費を燃料費に充てて、運転手はボランティア。本市にとっても参考になる事例だが、横浜市ほどの大きな自治体でもボランティア運転手の確保は苦勞しており、運転手個人にどのような支援をできるか検討が必要といえる。

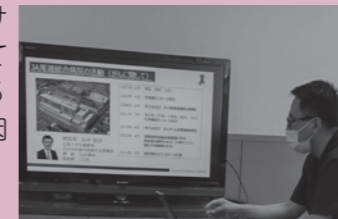
健康福祉委員会視察報告

委員長 堀内 ちほ 副委員長 ふじえ 真理子
委員 青木 けんじ 浅井 たかお 近藤 ひろひで
三浦 桂司 一色 美智子

令和5年 10/31・11/1

■広島県尾道市 JA尾道総合病院

尾道方式「膵臓がん早期発見プロジェクト」の取り組みについて視察を行った。すい臓がんの5年相対生存率全国平均8.5%に対し、尾道方式では21.4%の生存率となっている。その要因は早期発見のため、地域の開業医と、中核施設における患者の情報共有・連携から、適切な診療に移行できることや、腹部エコー診断の診断スキル向上の研修でより早期にすい臓がんを発見し、治療、予後のサポートへとつながって機能していることが5年生存率の向上の要因となっている。



■岡山県総社市 総社市役所

「障がい者千五百人雇用」事業について、視察を行った。総社市では「福祉王国プログラム」として様々な福祉に関する事業に取り組んでいる。その一つに障がい者雇用の事業がある。障がい者自らが働き自立することで、生きる活力が生まれ、さらには自治体全体の活力となる事業となっており、その活動の結果、令和5年10月1日時点での就労数は1,318名になっている。障がい者就労継続支援事業所製作の総社デニムマスクが売上30万枚以上の大ヒットとなっている。



建設文教委員会視察報告

委員長 いう ひろし 副委員長 鈴木 智和
委員 こんどう のぶお 服部 龍一 武谷 としお
毛受 明宏 清水 義昭

令和5年 10/18・19

■香川県坂出市 坂出市学校給食センター

「PFI方式を活用した学校給食センターの運営」について視察を行った。PFI方式を導入した利点を伺ったところ、業務ごとの業者への委託が一括に行えること、修繕を行うたびに入札を行う必要がなくなり業務軽減できたという回答を受けた。その反面、契約内容が複雑かつ膨大のため、全体の把握に苦勞するという課題も見ることができた。令和9年9月に本市の新給食センターが稼働予定のため、今回得たPFI方式の利点や課題点を参考によりよい「学校給食」を子どもたちに届けられるようにしていきたい。



■兵庫県明石市 明石市役所 石ヶ谷公園 他

子育て施策において注目されている明石市にて、「指定管理者及び愛護会における公園管理」について視察を行った。公園の指定管理者や愛護会に関する質問をしたところ、それぞれの公園が地域による運営できれいに保たれているという利点があった。しかし、利用者に対して行き過ぎた指導をすることもあるという課題も見受けられた。本市でも、公園に関する市民からの要望は多く取り上げられている。今回の視察で得た利点や課題点を基によりよい市民サービスの向上に努めていきたい。



令和5年 議会の活動状況

●議会活動の概要

豊明市議会では平成24年に議会基本条例を制定し、通年議会を実施しています。令和5年5月15日から令和6年4月26日までの348日間は令和5年定例会の会期となっています。このほかに「議会運営委員会」や「全員協議会」なども随時開きました。

また、令和5年1月1日から12月31日までに議会で審議した議案は、市長提出案件が103件、議員提出案件が7件であり、提出された請願が1件、陳情が13件でした。

1. 本会議開催状況

会議名	議会期間	日数	本会議日数	傍聴者数
3月定例会議会	2月21日～3月17日	25日	5日	13人
開会議会	5月15日	1日	1日	6人
6月定例会議会	6月5日～6月27日	23日	6日	54人
9月定例会議会	8月29日～9月26日	29日	6日	38人
10月緊急議会	10月23日	1日	1日	4人
12月定例会議会	11月27日～12月20日	24日	5日	33人
合計		103日	24日	148人

2. 委員会等開催状況

委員会名	開催数
常任委員会	30回
特別委員会	6回
議会運営委員会	16回
全員協議会	11回
会派会議	12回
常任・特別委員会行政視察	6日
その他の会議	63回

3. 議決状況

市長提案		議員提案			
地方自治法第96条関係(15号を除く)	条例	33件	条例	3件	
	予算	32件	規則	0件	
	決算	9件	修正議案	0件	
	その他	12件	意見書	3件	
専決承認案件		0件	決議	0件	
その他(人事案件等)		17件	その他(動議)	1件	
合計		103件	合計	7件	
議決状況	可決	94件	議決状況	可決	6件
	修正可決	0件		否決	1件
	否決	0件			
	認定・同意等	9件			
	撤回承認	0件			
	継続審査	0件			

豊明市内在住・在学・在勤の方から、表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

宛先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

ご応募
お待ちしております!

豊明市にゆかりのあるものや、季節感のある作品をお待ちしております

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、未発表の作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。

なお、表紙作品には題字やとじ穴等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

表紙は議会だより編集委員会を選定し、採用された方にはご連絡いたします。5月1日発行分の締切は3月7日(木)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



求めない



受けとらない



日	月	火	水	木	金	土
2/25	26 本会議 (議案上程、提案説明)	27	28 本会議 (一般質問)	29	3/1 本会議 (一般質問)	2
3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7	8 本会議 (議案質疑、委員会付託)	9
10	11 総務委員会	12 健康福祉委員会	13 建設文教委員会	14 予算特別委員会	15 予算特別委員会	16
17	18 予算特別委員会	19	20 春分の日	21	22	23
24	25 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	26	27	28	29	30

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

どなたでも 傍聴 できます。



- 【本会議】：市役所本館4階 議場10時から
- 【委員会】：市役所新館4階 第1委員会室10時から
- 【一般質問】：発言順は市議会のホームページで公開します。



本会議や委員会の模様を
インターネットで録画配信中

豊明市議会ホームページ▶本会議・委員会録画中継・質疑や答弁の詳細については、会議録で全文を確認できます。会議録は、市役所4階議会図書室、市役所1階市民コーナーで閲覧できます。また、市議会のホームページでの会議録検索システムをご利用ください。

市政に関する 要望



市政に関する要望等を議長あてに文書で直接議会に提出することができます。

請願・陳情の提出

請願書・陳情書は、議会事務局で受付しています。事務処理の都合により各定例会議会の初日の7日前までの提出にご協力ください。

提出後の流れ

- 請願(紹介議員が必要)
- 陳情(紹介議員必要なし)
事務局に持参されたもの

委員会審査
▶
本会議で決定

編集 後記

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行して初めての年末年始を迎えました。豊明市議会では、昨年11月に議会報告会を開催し、多くの皆様よりご意見・ご要望をいただきました。議会だよりも一昨年リニューアルし、毎号の紙面の構成や読みやすさ、レイアウトや、写真・イラスト等を編集会議で議論を尽くしています。本年も市議会の中身が「分かる・伝わる」充実した紙面づくりを目指していきます。

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは5月1日発行